

ブの合同ゴルフコンペを、当クラブ「50周年記念コンペ」とできる様、現在6クラブに働きかけています。そしてこれが、3子クラブとの交流の緒になればと思います。

会員増強につきましては、当クラブだけでなく、全てのクラブの永遠に続く課題であると思います。何時も心に留め、勧誘をしていきます。皆様の御協力もお願い致します。また、女性会員の勧誘は、時が解決してくれるのではないかと考えています。

地区では今年度新たに地区の委員会になると思います。クラブ研修リーダー会議が開催されます。当クラブからは、山本前会長に出向していただきますが、各クラブ共、3年以上続ける長期事業の模索が課題になるのではないかと考えられます。

この1年、大塩幹事共々どうぞよろしく願いいたします。

卓話



新年度の抱負

副会長 影山桓義

今期、副会長を仰せつかった影山です。私の役目は、会長の陰になり、決して日向には出ない事だと認識しております。そして北クラブを愛し、クラブ管理運営がスムーズに行く様に努める事だと思っております。どうか皆様方のご協力、又ご指導の程、宜しく願い申し上げます。



クラブ管理運営委員会の役割は、クラブの効果的な管理運営に関する活動を実践することです。ロータリークラブはクラブの効果的な運営を通じてはじめて、地域社会に奉仕を提供し、会員を維持し、クラブや地区、ひいては国際ロータリーのリーダーを生み出していくことができます。わたしの職業は、一般貨物運送業なので、この北クラブに幸せを運んで来る様に、副会長としての役目を全うして行くように頑張る所存です。

副会長とは、会長を補佐し、会長から要請された任務を遂行する。会長の席が空席となった場合は、副会長が会長の地位を継承する。また、会長不在の時は、クラブ会合及び理事会の議長を務め、その職業に対し付随する任務を行う。

それにしてもリーマンショック後のまだ回復したとは云えない最近、運送業界、これを克服していかなければな

りません。そこで私は、会社経営に対する5つの使命と責任を果たすため頑張っております。

1. 社員とその家族を幸せにする事。
2. 外注先、下請企業の社員を(大切)幸せにする事。
3. お客様を(大切)幸せにする事。

(3番目がお客様かと思われると思います。多くの経営者はお客様が3番?と云われますが、お客様に最大のサービスをするには、幸せな社員があつての事だと思っております。)

4. 地域社会を幸せに活性化させる。
5. 株主、出資者の幸せです。

事業計画から話が横に逸れてしまいましたが、最後になんと云っても、今期は伝統ある沼津北クラブの50周年記念事業を成功させるため、全員参加型の思いやりのある、又55周年に向けて継続事業もありますので、それを継続していきたいと思っております。

卓話



新年度の抱負

幹事 大塩秀樹

本年度幹事を仰せつかりました大塩です。

私ごときが創立50周年年度の幹事という大役を務められるのか、皆様にご迷惑をおかけすることになってしまうのではないかと不安で一杯であります。



堤幹事、清水幹事と大変素晴らしい幹事から、私がバトンを受け取りましたが、実は3人とも同じ1961年生まれです。どうか3人目の私でずっこけてしまわないようにと願っております。

私は今年の誕生日で満49歳。命が誕生してからの十月十日を合わせた数えでは丁度50歳になります。当クラブの50周年の年度で数え50の私が幹事を務めさせていただくことも運命的なものであったのかと思います。

いずれにしても、50周年事業も含めた本年度のクラブ運営にあたり、小笠原会長の手足となり粉骨砕身努力する所存であります。どうか皆様のご指導ご鞭撻をお願いいたします。